

1 日 時 令和7年7月28日(月)9:00~10:40

2 会 場 上田染谷丘高等学校 第一体育館

3 参加人数 1年生・285 人

4 実施内容 「2024 探求の日」(中間まとめ)

上田市が行っている、シェアサイクルに関する取り組みと、環境問題に対する取り組みについての紹介

5 講師(上田市職員「出前講座」)

(1)政策企画課 「上田市のSDGsに対する取り組み概要」

(2)環境政策課 「上田市のゼロカーボン(カーボンニュートラル)に対する取り組みについて」

(3)都市計画課 「シェアサイクルの取り組みについて」

6 生徒の感想

(1)「上田市のSDGsに対する取り組み概要」について
・SDGs は自主的取り組みが基本であり、自分事として捉えることが重要であることが分かった。またSDGs 行動宣言(名札のシールなど)で取り組みや意識を見える化する事で、上田市の SDGs の取り組みが広がるのでいいと思った。

(2)「上田市のゼロカーボン(カーボンニュートラル)に対する取り組み」について

- ・地球温暖化も「私達が」未来を変えていかなければならないことを学ぶことができた。
- ・通学はなるべく自動車を使わない、買い物や飲食店での注文は食べられる量だけを買う、などのことが二酸化炭素排出や食品ロス減少に大きく繋がることわかったので、日頃の生活を見直してできることから少しずつ実行していこうと思った。

(3)「シェアサイクルの取り組み」について

- ・SDGs に関連して、充電は太陽光を利用して CO2 の削減に貢献したり、車ではなくシェアサイクルを利用することで排気ガスによる温室効果ガスの削減に貢献していることがすごいと思った。
- ・長野県は公共交通手段があまり多くなくて車移動がメインだから、シェアサイクルの利用率がもっと上がるような工夫を考えてみたいと思った。

7 学校担当者の感想(まとめ)

- ・本校1年生は総合的な探究の時間で、SDGs達成のために解決すべき問題、そしてその解決策を考え、探究するという活動を行っている。
- ・自分達にとって身近な上田市がSDGsについてどのような取り組みをしているか知るにより、個々の探究活動をより深めることにつながったと感じている。生徒達の興味関心も高く、SDGsに関する探究活動への意欲も高まったと感じている。